

がまこおり 議会 だより

6月市議会定例会

一般質問…ここが論点……………	2～6
議決された主な議案……………	7～8
委員会通信……………	9
議会日誌、9月定例会予定等……………	10

NO. 104
2019.8



夜空を彩る正三尺玉／蒲郡まつり納涼花火大会



一般質問…ここが論点

6月市議会定例会中、6月14日、17日、18日の3日間で、市政全般について17人の議員が一般質問を行いました。その中から主なものを要約して掲載します。

詳しい内容をお知りになりたい方は、6月定例会会議録を市立図書館などでご覧いただくか、蒲郡市議会ホームページの会議録検索システムをご覧ください。発行・掲載はいずれも9月上旬の予定です。

また、インターネット上でライブ中継と録画中継も実施していますので蒲郡市議会ホームページからご覧ください。

■ 一般質問

日程	議員名	主な質問の項目
6月14日(金)	大須賀 林	都市計画道路豊岡大塚線 大塚海岸・国道23号沿いの悪臭
	鈴木 将 浩	名鉄西尾・蒲郡線の存続問題 若者・青少年のまちづくり参画 SDGsの取り組み
	藤田 裕 喜	自殺対策 子育て施策 交通安全
	日恵野 佳 代	子どもを生き育てやすい蒲郡を 交通問題 家庭ごみ収集の有料化
	牧野 泰 広	働き方改革 安全・安心なまちづくり
6月17日(月)	青山 義 明	交通安全 コミュニティバス 小中学校でのエアコン設置
	竹内 滋 泰	投票率向上 三河大島 公共施設マネジメント
	柴田 安 彦	償却資産税の申告漏れ 飼い主のいない猫との共生・削減対策
	大場 康 議	農業用ビニールハウス等の償却資産の調査及び課税 空家の現状と課題
	大向 正義	「音楽のまち蒲郡」 医師会との和解条項の検討経過 老人クラブの支援体制 市長の政治姿勢
	鈴木 貴 晶	投票率向上 SNSの活用 第64回愛知県消防操法大会
6月18日(火)	鎌田 篤 司	身近な集会施設の地域避難所としての活用 ひきこもり問題 高齢者安全運転支援装置等搭載自動車購入補助金制度
	稲吉 郭 哲	第五次蒲郡市総合計画 消防署西部出張所 春日浦の現況
	松本 昌 成	障害児・者日常生活用具給付 がん患者のピアランスケア支援 セカンドブック事業
	喚田 孝 博	稲葉市政2期目の成果と課題、今後 学校と地域の連携・協働
	尾崎 広 道	狭あい道路解消対策 危険な交差点 地震時の危険
	鈴木 基 夫	地域のゾーニングと方向性 経済政策 文教政策 契約に対する考え方

※[下線付の項目](#)は次ページより質問と答弁の要旨を掲載しています。

大須賀 林 (自民党市議員)

都市計画道路豊岡大塚線
について

問 事業再開の見通しについて伺う。

答 豊岡大塚線には2本のトンネルがあり、残事業費が大変大きく、市の財政状況では早急な完成は難しいと判断され、平成18年度より事業を凍結している。今後は、道路や橋梁など公共施設の維持管理費用が多額に必要となることも予測され、現時点でも事業を



再開できるほど財政状況が好転しておらず、再開は厳しい状況である。

問 今後の取り組みについて伺う。

答 まずは大塚金野線の早期事業化を目指し、県に対して要望していく。大塚金野線の事業化を優先しながら、将来的に豊岡大塚線の県道としての事業化の可能性を探っていきたいと考えている。

鈴木 将浩 (自民党市議員)

名鉄西尾・蒲郡線の
存続問題について

問 令和3年度以降の存続
合意について伺う。

答 名鉄との協議を早い段階で開始し、運行継続の早期合意を目指す。

若者・青少年のまちづくり
参画について

問 若者議会など行政主導
での事業検討は。

答 他市の動向を注視しつつ、今後の研究課題として考えていく。

持続可能な開発目標
SDGs について

問 国連が定めたSDGs
の市政での取り組み予定を伺う。

答 市民初め市全体にSDGsの理念や考え方を浸透させた上で、まちづくりに反映させたい。

藤田 裕喜 (市政クラブ)

児童館の祝日開館について

問 児童館の祝日開館が難しい理由は。

答 運営体制などの課題がある。子育て支援センターか児童館のいずれかが祝日に開いているとありがたいという声を聞いており、他市の運用状況等を学び、その必要性を研究したい。

子どもの交通安全は

問 通学路や保育園等の散歩コースの交通安全対策について伺う。



答 通学路については、蒲郡市通学路交通安全プログラムを活用し、関係機関との連携・協働を進め、各学校を指導・支援していく。保育園では、園外保育前の下見徹底、各園での訓練等により、交通安全への意識を養うよう努めていく。

日 恵 野 佳 代 (無党派・日本共産党)

図書館南東交差点における
歩行者の安全対策は

問 東側の横断歩道を南に渡ると、側溝による段差があり、ベビーカーでは歩道に上がることができない。市は整備を行い、歩行者の安全を確保すべきではないか。

答 既設側溝の改良により、横断歩道の段差を解消し、安全を確保したい。

問 家庭ごみの有料化は中止し、分別の徹底で減量を

答 県の資料によると、本市の家庭ごみの量は県内でも中位で、決して多くはない。ごみ処理の有料化は中止すべきではないか。

問 市の資料によると、本市の家庭ごみの量は県内でも中位で、決して多くはない。ごみ処理の有料化は中止すべきではないか。

牧野 泰 広 (自由クラブ)

働き方改革について

問 小学校での教科担任制導入の考えと課題は。



答 教材研究の効率化、授業の質の向上等、多くの効果を期待できるが、完全実施するには、小学校の教職員定数、専門の教科免許を持つ教員数の絶対的な不足が課題である。今後も教職員定数の拡大を訴え続け、小学校の教科担任制の充実を図り、子どもと向き合う教師の時間確保につなげていきたい。

問 市の業務へのRPA導入の考えは。

答 RPAは、業務プロセスを自動化できる仕組みのことで、現在、実証実験に向けて研究中である。既に本格運用を行っている先進自治体の導入効果や課題を学び、スモールスタートから計画的に拡大を図っていく。

青山義明（自民党市議員）

交差点の防護柵について

問 市内の市道、県道の交差点に防護柵がない箇所はいくつあるか。そのうち、設置可能な箇所は。



交差点に設置された防護柵

答 市内の幹線道路の交差点のうち、防護柵のない交差点は39カ所で、そのうち20カ所が設置可能である。

問 防護柵が設置可能な交差点について、今後の予定は。また、設置困難な19カ所の対策は。

答 市が管理する交差点11カ所については、6月定例会で補正予算を追加提案し、設置していく予定である。

県が管理する9カ所は、防護柵などの安全対策について強く要望していく。

また、防護柵の設置困難な箇所は、車止めやカラー舗装による注意喚起など対策を検討していく。

竹内滋泰（自民党市議員）

投票率の向上について

問 参院選、市長選に向けての投票率向上策は。

答 市内小中学校を対象にした選挙出前トーク、期日前投票期間中の防災行政無線での放送や駅前での啓発活動に引き続き取り組んでいく。また、参院選、市長選に向けてではないが、今回の統一地方選までに期日前投票所の複数箇所の設置を検討していきたい。

公共施設マネジメントについて

問 蒲郡南地区、三谷地区の地区個別計画はいつ策定されるか。

答 地区内の複数の小学校の配置について様々な意見をいただいている。教育委員会とも連携を密にし、

慎重に検討していきたい。明確な時期は示せない。

柴田安彦（無党派）

償却資産税の申告漏れについて

問 過去に税務課内部から課税漏れを是正する動きがあったが、上層部が難色を示し、その機会を失ったとの情報を得た。

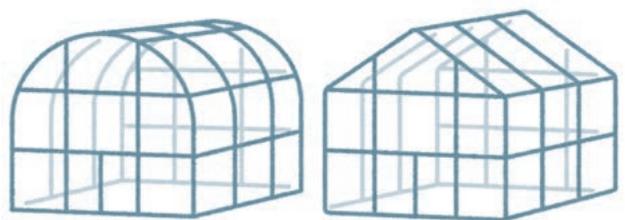
市は調査をし、過去の経緯を明らかにすべきではないか。

答 今すべきことは公平な課税に向けた取り組みであり、過去の経緯を調査する考えはない。

問 過料を科さない前例をつくれれば、指摘を受けるまで申告をしないほうが有利となり、申告者は減るのではないか。

答 今回の事案は、市が償却資産制度について十分な周知と申告を促してこなかったことが原因の一つと考えている。

今後は制度の周知、不申告を見逃さない調査、申告の勧奨を徹底する。



大場康議（自民党市議員）

農業用ビニールハウス等の償却資産調査と課税について

問 徴税責任者としての市の考え方は。

答 今回の償却資産の申告漏れは、市と納税者双方の償却資産制度への認知度不足によるものだと反省しており、今後は公平・公正な課税に努めていく。

なお、農業振興の観点に立ち、今後何らかの方策を検討し、実施していきたい。



危険な空家等の除却について

問 市内の105戸の危険な空家の除却に対する補助制度について伺う。

答 建物解体費に対し、20万円を上限に2分の1を補助する。予算は100万円を8月から案内できるよう準備しており、広報等を通じ、市民や所有者等へ周知し、除却を促進する。

大向正義（自民党市議員）

「音楽のまち蒲郡」について

問 蒲郡市ジュニア吹奏楽団、蒲郡市吹奏楽

蒲郡市シニア吹奏楽団は、「音楽のまち蒲郡」に大きな貢献をしてきた。市民会館での定期演奏会の使用料免除などにより、団体の育成をすべきでは。

答 市民会館の使用料については、蒲郡市民会館条例等にとり、一定の負担をお願いする。また、支援については、蒲郡市教育文化振興事業助成金と合わせて、練習場所の提供を継続して行う。

問 音楽のまちを印象づける音楽祭を開催することで、新たな発表の場としてはどうか。

答 市民会館の利用活性化も含め指定管理者と連携し、新たな発表の場の創出を考え、その一環として検討していく。

鈴木貴晶（自由クラブ）

投票率の向上について

問 QRコードを活用し、スマートフォンで選挙公報を確認できるようにしている市もあるが、本市は

どのような投票率向上策を検討しているか。

答 防災行政無線での放送、駅前での啓発活動、選挙出前トークを継続する。また、QRコードの活用は10月の市長選からの実施を検討している。

市公式インスタグラムの活用を

問 「いいじゃんがまごおり」を多くの人に見てもらえるように、「#定住促進」などのハッシュタグをつけられないか。

答 投稿内容から連想されるハッシュタグを適宜



つけ、様々な検索にヒットするよう工夫していきたい。

鎌田篤司（市政クラブ）

身近な集会施設を地域の避難所に

問 集会所等の避難所としての登録や新耐震基準に満たない施設への補助は、届け出があれば立地等

答 を確認し登録する。耐震は補助制度を設けている。

ひきこもり問題への対応は

問 ひきこもりで悩む市民への対応は。

答 子ども・若者相談窓口を設置し、平成30年度は7人の相談に当たった。

高齢ドライバーの交通事故防止策は

問 高齢者安全運転支援装置等搭載自動車購入補助金制度の導入方針は。

答 近隣自治体の状況を把握した上で、先進事例を研究していきたい。

稲吉郭哲（自由クラブ）

働く場の確保について

問 企業の立地需要の現状は。

答 5月末現在、15社で合計24haとなっている。

問 企業用地が不足する中、市の対応状況は。

答 複数箇所で見聞事業者の開発計画があり、早期の企業立地実現のため、関係部署で支援体制を整える等の側面的支援を行っている。

消防署西部出張所建て替えまたは移転について

問 実現への具体的な条件について伺う。



消防署西部出張所

答 建て替えには現敷地拡張のため土地等の補償交渉が必要で、移転先は緊急出動に支障のない道路に面し、現在地から遠く離れず、海岸線と津波浸水予想地域でないことが望ましい。

松本昌成（公明党市議員）

アピアランスケアの認識について

問 がん治療は、体に傷跡が伴う。患者にとっては苦痛など外見の変化をもたららし、患者にとっては苦痛が伴う。患者が自分らしく過ごすために、ストレスを軽減するアピアランスケアが重要と考えるが、どうか。
答 患者が外見の変化へのストレスが少ない生活



を送るために、取り組むべき重要な支援であると認識している。

セカンドブック事業の導入について

問 幼児や児童に本を贈るセカンドブック事業の導入について伺う。

答 絵本を通じての親子のふれあいなど、事業の意義は大きいと認識している。家庭でも絵本に親しんでもらえるよう、事業の導入に向けて検討する。

喚田孝博（自民党市議員）

稲葉市政2期目の成果と課題、今後について

問 マニフェストに基づく施策の自己評価は。

答 おおむね納得できる、満足できる結果に導けていると自己評価している。

問 3期目に向けた思いを伺う。

答 市議会で尋ねられて言うのではなく、自分の進む道は自分で公表すべきだと思っている。

学校と地域の連携・協働について

問 本市での地域学校協働活動の進め方は。

答 公民館が隣接される竹島小学校で具体的に活動を展開していきたい。学校と地域のニーズを把握し、新たな価値を生み出す地域コーディネートをもとめる統括コーディネーターの役割が重要だと考えている。

尾崎広道（自由クラブ）

西浦町馬相、形原町音羽の危険な交差点について

問 両交差点への歩車分離式信号の設置予定は。



答 県公安委員会によると、設置には交差点改良等の整備が必要であり、昼間の歩行者数を調査した上で、慎重に進める必要があるとのことである。

問 豊川市の御津南部小学校の北西にある交差点には歩道がないが、歩車分離式信号を設置した理由は。

答 交差点の四つ角にポストコーンを設置したことで、歩行者の安全対策がなされたためと思われる。

崩落の危険性がある通学路の石積擁壁について

問 身近な危険から子どもを守る取り組みは。

答 出前講座等で、日ごろから身近な危険を察知できる子どもをふやしたい。

鈴木基夫（自由クラブ）

契約規則の見直しを

問 本市の公契約に対する基本的な考え方は。

答 公契約については、競争性、透明性の確保が

必要であり、市民から疑問を抱かれるようなことがあってはならない。また、地域経済の活性化、市民の安全・安心の確保への配慮が必要だと考えている。

問 本市の契約規則では、契約の総額が5万円を超えない場合は、契約をしようにとする者のみの見積書の徴取により随意契約ができることとされている。消費税率も10%となり、規定の見直しが必要ではないかと考えるが、市の考えは。

答 随意契約の取り扱いには注意が必要であるが、施行からこれまでの期間の物価変動等社会情勢の変化に基づき、年内に見直しを行いたい。



海辺の文学記念館に 指定管理者制度を導入

6月定例会
議案

6月市議会定例会は、6月14日から26日までの13日間の会期で開き、議案16件、意見書案1件を審議しました。文学記念館の設置及び管理に関する条例及び公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例の一部改正など、主な内容をお知らせします。

■ 陳情

- すべての子どもたちによりよい幼児教育・保育の無償化の実現を求める意見書の提出を求める陳情

提出者 日本自治体労働組合総連合愛知県本部
執行委員長 長坂 圭造
全国福祉保育労働組合東海地方本部
執行委員長 薄 美穂子
審査結果 不採択

- 最低賃金の引上げ、全国一律最低賃金制の確立を求める意見書の提出を求める陳情書

- 公契約事業従事者の適正賃金と安定雇用を確保する公契約法の制定を求める意見書の提出を求める陳情書

- すべての労働者に、安定した雇用と1日8時間の労働で暮らせる人間らしい働き方を求める意見書の提出を求める陳情書

- 住民の安全・安心を支える行政サービス体制・機能の充実を求める意見書の提出を求める陳情書

- 地方財政の拡充を求める意見書の提出を求める陳情書

- 沖縄県民の民意を真摯に受け止め、地方自治を尊重し、辺野古の新基地など米軍基地建設の中止を求める意見書の提出を求める陳情書

- 保育士の人材定着・確保のため、職員配置基準と公定価格を抜本的に改善し、大幅増員と賃金の引き上げを求める意見書の提出を求める陳情書

- 消費税率10%への引き上げの中止を求める意見書の提出を求める陳情書

以上8件

提出者 春の自治体キャラバン実行委員会
代表 樽松 佐一
審査結果 不採択

- 農業協同組合の自己改革を尊重した農協改革の推進についての意見書の提出を求める陳情書

提出者 蒲郡市農業協同組合
代表理事組合長 鈴木 茂正
審査結果 採択

条例の改正

●海辺の文学記念館に指定管理者制度を導入 (第8号議案)

(第8号議案)

海辺の文学記念館に新たに指定管理者制度を導入し、文学記念館が行う事業に、観光振興に資する事業を加え、観光施設としての位置づけを明確化しました。

●経済委員会での主な質疑

問 指定管理者制度を導入する理由は。

答 民間事業者が運営すること、施設の魅力を増進させ、減少している利用者

数を増加に転じさせたいと考えています。

●本会議での主な論点

賛成竹島水族館を初め賑わいを取り戻しつつある竹島地区内において、海辺の文学記念館は、利用者数が伸びていない状況である。



海辺の文学記念館

6月定例会の日程

- 14日 本会議〔会期の決定、諸般の報告、議案説明、質疑、討論、採決、一般質問〕
- 17日 本会議〔一般質問〕
- 18日 本会議〔一般質問〕
- 19日 総務委員会
- 20日 経済委員会
- 21日 議会運営委員会理事会
議会運営委員会
文教委員会
- 26日 本会議〔委員長報告、議案・意見書案説明、質疑、討論、採決〕

文人たちが愛したすばらしい眺めがあることを多くの人に知ってもらうためにも、指定管理者制度を導入し、民間のノウハウを活用した観光振興につながる事業を展開し、誘客を図るべきと考える。

反対本来、海辺の文学記念館は旧常盤館関連資料・竹島関連資料・地域文化的資料の収集と展示を行う施設であるのに、現状、積極的に事業を行っているとは言いがたい。それにもかかわらず、条

■ 6月定例会で議決された令和元年度補正予算

会計名 (補正号数)	補正の主な内容	補正額	補正後の 予算額
一般会計 (第2号)	財政調整基金積立金 2,120万円	5,652 万円	296億3,211 万円
	西部地区支線バス運行事業費 299万1千円		
	国民健康保険事業特別会計繰出金 331万6千円		
	産地パワーアップ事業費補助金 568万8千円		
	あいち型産地パワーアップ事業 費補助金 884万円		
	側溝路側整備工事費 720万円		
	教育文化振興基金積立金 500万円		
一般会計 (第3号)	防護柵設置工事費 400万円	448 万円	296億3,659 万円
国民健康保険 事業特別会計 (第1号)	財源補正 国民健康保険税 318万4千円 一般会計繰入金 331万6千円 国民健康保険事業基金繰入金 △650万円	-	72億8,970 万円
公共用地対策 事業特別会計 (第1号)	一般会計繰出金 2,120万円	2,120 万円	1億5,690 万円
下水道事業会計 (第1号)	資本的支出 下水道浄化センター濃縮汚泥 ポンプ室ほか建築電気設備 更新工事費 4,500万円	4,500 万円	20億1,840 万円

柏原地区企業用地を、株式会社丹羽鉄工所へ売却します。面積は約3万9千㎡、売却金額は12億8千万円です。

(第20号議案)

● 財産の処分（柏原地区企業用地）

その他の議案

例改正を行い、観光振興に資する事業を加え、民間事業者に丸投げをする市の姿勢に疑問を感じる。
文学記念館の名にふさわしい取り組みをすべきと考えられる。



柏原地区企業用地

■ 全会一致で可決した議案・意見書案 (○内の数字は議案・意見書案番号)

- ⑦ 火災予防条例の一部改正 ⑨ 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正
 - ⑬ 人権擁護委員の候補者の推薦 ⑭ 市道の路線認定及び廃止
 - ⑮ 物品の購入（災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車）
 - ⑯ 令和元年度一般会計補正予算（第2号） ⑰ 令和元年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）
 - ⑱ 令和元年度公共用地対策事業特別会計補正予算（第1号）
 - ⑲ 令和元年度下水道事業会計補正予算（第1号） ⑳ 財産の処分（柏原地区企業用地）
 - ㉑ 令和元年度一般会計補正予算（第3号）
- 意見書案① 農業協同組合の自己改革を尊重した農協改革の推進についての意見書

■ 賛否が分かれた議案

○：賛成 ●：反対

議案番号	議案名	会派・議員名																				
		自由民主党 蒲郡市議団					蒲郡自由クラブ			公明党 蒲郡市議団		蒲郡 市政クラブ		無会派								
		大向 正義	大場 康議	大須賀 林	喚田 孝博	鈴木 将浩	青山 義明	竹内 滋泰	尾崎 広道	鈴木 基夫	鈴木 貴晶	稲吉 郭哲	牧野 泰広	伊藤 勝美	大竹 利信	松本 昌成	新実 祥悟	鎌田 篤司	藤田 裕喜	日恵野 佳代	柴田 安彦	
6	市税条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	●	○
8	文学記念館の設置及び管理に関する条例及び公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	●	○
10	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	●	●
11	国民健康保険税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	●	○
12	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	●	○

※伊藤勝美議員は議長職により採決には参加していません。

委員会通信

3常任委員会 管内視察を行う

総務、経済、文教の各常任委員会は、いずれも5月下旬に開催され、関係部署の所管事務の概要説明を受けるとともに、管内視察を行いました。

総務委員会は5月20日に開かれ、消防本部で説明及び庁舎内の見学後、10月1日から運行を開始する予定



消防本部で説明を受ける総務委員

の東部地区支線バスのルート
を視察しました。

経済委員会は5月27日に開かれ、水竹公園、市道国京宮間2号線、柏原工業地区、西迫西地区は場整備、市道野川宮前1号線を視察し、ポートレース蒲郡で説明及び施設見学を行いました。

文教委員会は5月22日に開かれ、市民病院での説明及び院内の見学後、学校給食センター、保健医療セン



柏原工業地区で説明を受ける経済委員



児童発達支援センター「にこりん」で説明を受ける文教委員

ター内に新設された子育て世代包括支援センター「うみのこ」、児童発達支援センター「にこりん」、形原北小学校で普通教室に設置されたエアコン、敷地内に新設された児童クラブを視察しました。

防犯灯・道路照明灯のLED化について

6月19日に開かれた総務委員会において、防犯灯及び道路照明灯LED化事業について報告がありました。モーターポート競走事業の地域貢献の一環として、

収益金を活用し、市内に設置されている防犯灯及び道路照明灯の全灯LED化を実施します。

電気料金の削減や灯具の長寿命化による修理交換回数削減等の効果が期待されます。

ポートレース蒲郡 照明塔ナイター照明 LED化について

6月20日に開かれた経済委員会において、蒲郡市モーターポート競走場照明塔ナイター照明LED化工事の入札結果について報告がありました。

この工事は、既設ナイター照明607台の更新、照明塔上の分電盤の更新及び撤去をするものです。5月30日に4社による一般競争入札を行い、日本電設工業株式会社中部支店が3億8336万1千円で落札し、契約を締結しました。契約期間は、令和元年6月7日から令和2年9月30日までで、3期に分けて順次工事を行います。

幼児教育・保育の無償化について

6月21日に開かれた文教委員会において、幼児教育・保育の無償化について報告がありました。

本市では、国の基準にのっとり、令和元年10月1日から、幼稚園、保育所、認定こども園等について、3歳から5歳までの全ての子どもたちの利用料を無償化、0歳から2歳までの子どもたちでは住民税非課税世帯を対象として利用料を無償化します。

また、幼稚園の預かり保育、認可外保育施設等についても、一定の条件の下で利用料を無償化します。



議会日誌

5月16日から6月26日

5月

- 20日 総務委員会管内視察
- 22日 文教委員会管内視察
- 27日 経済委員会管内視察
- 28日 文教委員会
- 30日 議会運営委員会理事会

6月

- 4日 6月定例会招集告示
議案説明会
- 7日 議会運営委員会理事会
議会運営委員会
- 14日～26日 6月定例会
- 26日 議会だより編集委員会
議会運営委員会理事会

9月市議会定例会は、9月5日(木)開会予定です。詳しい日程は、8月29日(木)に開催予定の議会運営委員会で決まりますので、それ以後に議会事務局へお

点字版は、点訳グループ「あい」の皆さん、テープ版・CD版は、音訳グループ「声」の皆さんのご協力で発行されています。また、議会だよりは蒲郡駅(観光交流センターナビテラス)、市民病院、市立図書館にも置いてあります。

9月定例会予定

5月28日に東三河広域連合議会5月臨時会が豊橋市で開かれました。議長に豊橋市の田中敏一議員、副議長に新城市の中西宏彰議員を選任しました。また、監査委員には豊川市の榊原洋二議員を選任しました。

東三河広域連合議会

議会だよりは点字版、テープ版・CD版も発行しています

問い合わせください。本会議の傍聴を希望される方は、会議当日、市役所新館7階の議会事務局で手続きをしてください。また、本会議日程と一般質問の内容は、市役所1階ロビーや市議会ホームページでもお知らせします。



市議会は、地方自治法、会議規則などの規定に基づき、会議を行っています。議長が会議の開始を宣言すること、議員が発言しようとするたびに議長がその議員を指名すること、議員が座る席(議席)を市民の皆さんに選挙で選んでいただいた後に初めて行われる会議で議長が定め、この議席には番号や氏名標をつけることなども会議規則に決められています。蒲郡市議会では議席番号と氏名が書かれた黒色の四角柱(標柱)が各議席に備え付けられています。

市議会には、定期的に行われる定例会と必要がある場合に開かれる臨時会という会議があります。その期間中、議案の審査を行い、最終的に各議員が賛成または反対の意思表示をしますが、それを表決と言います。表決には、賛成する者の起立を求め、その多少により可否の結果を宣告する起立表決、全会一致で可決されると予想される場合に可決することに異議がないかを諮る簡易表決など様々あります。蒲郡市議会では、過去に一度だけ記名投票による表決を行ったことがあります。

議会中継を見たり、傍聴に来られた際には、こういったことに注目してみてもいいかもしれません。

議会だよりをスマホへ配信します!

QRコードを読み込むか「マチイロ」で検索



無料です!

今月の表紙 蒲郡まつり納涼花火大会

蒲郡の夏の風物詩、蒲郡まつり。今年は7月27日、28日に開催されます。

28日に行われる納涼花火大会では、直径650mにもなる大輪が花開く正三尺玉、素敵な音楽とともに楽しむミュージックスターメイン、海の街ならではの水上スターメイン、さらには8号・10号玉等の大玉も数多く打ち上がり、蒲郡の夜空を彩ります。

大迫力の花火をぜひ体感してください。

